



定例議会 前年度決算を市民目線で審議を

定例議会では令和4年度の一般会計・特別会計の決算が審議されます。市民の目線で審議し、次年度の市予算に活かすことが必要です。提案されています、決算及び補正予算の主なものをご紹介します。

■国道8号線からの転落防止対策 さくらばさま子ども園の園庭安全対策



国道8号線からの車転落事故から、園庭の安全対策工事費が計上されました。園庭の安全対策とともに、国道からの転落防止のために、強固な路肩整備や大型車にも対応できるガードレール設置などが必要です。

■介護保険会計決算 基金急増4億1280万円

令和4年度介護保険決算では基金残高が前年度から1億9000万円増え4億1280万円に。令和5年度末には5億円(見込み)を超えています。介護保険料は令和3年度に大幅な引き上げがされました。その一方で基金増では暮らしは守れません。

基金残高	
3年度	2億3700万円
4年度	4億1280万円
5年度	5億0531万円

■学校給食センター改修工事 15億1470万円

■北野小学校校舎増築関連予算 4769万円

■令和4年度一般会計決算

令和4年度は、通院医療費助成を小学校6年生まで拡充、国の臨時交付金で給食費6カ月間無償化など市民の要望に応えたものもありました。

一方で野洲市民病院の整備方針が二転三転で混乱と混迷しました。コロナ禍で市民の暮らしが大変な時、都市計画税課税や行財政改革で使用料・手数料の値上げなど市民負担が強化されました。

■現野洲病院(東館)耐震工事 関連予算6900万円

減らない待機児童数

総数59人(国基準10人) 4月1日現在

入所したくても入所できない待機者は野洲市で59人も。市は「小規模保育所」を4カ所設置で対策を取るとしています。

しかし、小規模保育は0~2歳児のため、3歳以降の園移行も問題が。市子育て支援会議でも不安の声が。市は「現在は考えていないが、認可保育所の新規事業者参入も検討」としていますが、根本的には安心して保育ができる認可保育所整備が必要です。

議案質疑・一般質問は5日から

定例議会は8月29日から始まり、9月5日から議案質疑や一般質問が行われます。一般質問は9月5~7日の3日間が予定されています。小菅市議の一般質問は7番目(15議員)で、6日の午前中になりそうです。高齢者住宅の家賃助成制度存続、18歳までの医療費無料化、精神障がい者医療費を2級まで無料化、マイナンバーカード問題をします。

野洲九条の会

憲法集会 8月27日 コミセンきたの

平和でなければ幸せになれず
戦争という手段を捨てなければ平和になれない

野洲九条の会は8月27日、コミセンきたので「八法亭みややこの憲法喋」講演会を開き、飯田美弥子弁護士が「歴史・未来と憲法」について話しました。多数の市民が参加しました。飯田さん



は、「9条の平和主義を変えるのは立憲主義に反する。平和でなければ幸せになれず、戦争という手段を捨てなければ平和になれない」として、「戦争する国」へと進む岸田政権を批判しました。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2023年9月3日 No.498

市政・市議会へ
ご意見ご要望を
お寄せください

小菅康子 比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971
工藤義明 小篠原 879 (電話・FAX) 588-1856
野並享子 北野 1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
東郷正明 比江 864 (電話・FAX) 589-4158

日本共産党野洲市委員会が見解を発表しましたのでお知らせします

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索